



本庄市議会 だより



児玉中学校「◎：心豊かな生徒 ④：たくましい生徒 ⑤：自ら学ぶ生徒」

今年度は、議会だよりの表紙を市内中学校へ依頼しております。テーマは学校自慢。

おもな内容

	ページ
◎ 第4回定例会(12月定例会)の概要、おもな案件	2
◎ 提出議案とその結果	3~4
◎ 市政に対する一般質問	5~11
◎ 議員提出議案	11
◎ 委員会のうごき、3月定例会の予定	12

12月定例会 条例、補正予算など43議案を審議

令和元年第4回定例会（12月定例会）を、12月3日(火)から12月25日(水)までの23日間の会期で開催しました。

今定例会には、市長から、条例の制定・一部改正、令和元年度補正予算など26議案が提出され、さらに最終日には、市長から条例の一部改正など8議案の提出がありました。また、議員からは意見書1議案の提出がありました。

慎重審議の結果、閉会中の継続審査となっていた平成30年度決算認定関係の8議案を含む計43議案を原案のとおり可決、認定、承認、同意しました。

12月定例会のスケジュール

12月3日 本会議	会議録署名議員の指名 会期の決定、諸報告 継続審査案件（決算認定関係議案）の決算特別委員長報告、採決 市長提出議案の日程、説明
12月4日 本会議	請願の常任委員会付託 議案に対する質疑・一部議案の即決 議案の常任委員会付託
12月6日 常任委員会	総務常任委員会 厚生文教常任委員会
12月9日 常任委員会	建設産業常任委員会
12月11日 特別委員会	17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会
12月19・20・23日 本会議	一般質問
12月25日 本会議	請願の常任委員長報告、採決 特別・常任委員長報告、採決 市長提出追加議案の日程、採決 議員提出議案の日程、採決 埼玉県都市競艇組合議会議長の選挙 閉会中の継続審査

令和元年第4回定例会 提出議案とその結果

(賛成：○ 反対：× 棄権：棄 欠席：欠)

議案番号	件名	議決結果	議員名																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
第68号追加議案	平成30年度本庄市一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第69号追加議案	平成30年度本庄市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第70号追加議案	平成30年度本庄市住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第71号追加議案	平成30年度本庄市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第72号追加議案	平成30年度本庄市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第73号追加議案	平成30年度本庄市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第74号追加議案	平成30年度本庄市水道事業会計の利益の処分及び決算認定について	原案可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第75号追加議案	平成30年度本庄市下水道事業会計の利益の処分及び決算認定について	原案可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第76号議案	本庄市空家等対策協議会条例 【P2掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第77号議案	本庄市緑の基本計画審議会条例 【P2掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第78号議案	本庄市競進社模範蚕室の設置及び管理に関する条例 ・本庄市競進社模範蚕室を設置し、及び管理すること に関し必要な事項を定めるための条例制定	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第79号議案	本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例 【P2掲載】	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第80号議案	本庄市文化財施設設置及び管理に関する条例を廃止する条例 【P2掲載】	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第81号議案	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 ・地方公務員法及び児童福祉法の一部改正に伴う所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第82号議案	本庄市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例 ・休暇の円滑な管理・運用を図るため、暦年単位で付与している休暇を年度単位で付与するための改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第83号議案	本庄市地域福祉計画審議会条例の一部を改正する条例 ・本市の地域福祉の推進を図るため、本庄市地域福祉計画審議会について、所掌事務の追加等するための改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第84号議案	本庄市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 ・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令について、官報に正誤が掲載されたことに伴う所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第85号議案	本庄市水道事業給水条例の一部を改正する条例 ・水道法及び水道法施行令の一部改正に伴う所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第86号議案	本庄市体育施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 【P2掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第87号議案	工事請負契約の締結について 【P2掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第88号議案	指定管理者の指定について 【P2掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

市長提出議案

おもな案件

◇本庄市空家等対策協議会条例
本庄市の空家等対策の総合かつ計画的な推進に向けた協議を図るため、空家等対策の推進に関する特別措置法第7条第1項に基づく本庄市空家等対策協議会を設置するための条例制定です。

◇本庄市緑の基本計画審議会条例
都市緑地法第4条に規定する本庄市の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画の策定に当たり、本庄市緑の基本計画審議会を設置するための条例制定です。

◇本庄市文化財施設設置及び管理に関する条例を廃止する条例
本庄市立歴史民俗資料館を廃止し、また、本庄市競進社模範蚕室の設置及び管理に関する条例を制定することに伴う条例廃止です。



◇令和元年度本庄市一般会計補正予算(第5号)
本庄総合公園体育館のアーリーナの床に損傷が生じ、補強・改修工事が必要となったことによる工事請負費の追加や、議場や全員協議会室の映像音響設備等の更新構築業務を委託するための増額など、歳入歳出それぞれ4億2,824万5,000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ2億9,426万



◇本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例
本庄早稲田の杜ミュージアムを設置し、及び管理することに関し必要な事項を定めるための条例制定です。
令和2年3月31日をもって、本庄市民体育館を廃止するための条例改正です。

◇令和元年度本庄市一般会計補正予算(第6号)
台風19号により被災した道路橋梁の災害復旧に必要な設計業務、測量業務、災害復旧工事及び応急復旧工事の追加による増額など、歳入歳出それぞれ2億8,295万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ2億9,426万4,000円とするものです。



4,000円とするものです。

◇工事請負契約の締結について
本庄市民文化会館ホール座席フロア改修工事請負契約の締結について、本庄市議会の議決に付すべし契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。

◇指定管理者の指定について
次の施設の管理に関し、指定管理者を指定することについて、地

請願の審査結果
12月定例会では、請願1件を慎重審査しました。審査結果は次のとおりです。
〔採択〕
▽「重度心身障害者医療費助成制度の対象拡大を求める意見書」の提出を求める請願書
【提出者】本庄保健所管内精神障害者を守る会 双葉会
会長 橋本 すみ子 氏
方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求めるものです。
・本庄市インフォメーションセンター(指定管理者) TMO本庄
(指定する期間) 令和2年4月1日、令和7年3月31日



ここがポイント! そこが聞きたい!!



はにぼん

一般質問

一般質問とは、市の行政事務の状況や将来の方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、定例会ごとに行われます。今定例会では16名の議員が質問を行いましたので、主なものの要旨を掲載いたします。なお、本文中の「見出し」及び「問」は、質問者自身が責任をもって作成したものです。

詳しい内容は、会議録(2月下旬発行予定)を議会事務局、児玉総合支所、はにぼんプラザ、図書館、公民館及び市議会ホームページで閲覧することができます。また、一般質問の録画中継は市議会ホームページでご覧いただけます。

問 中小企業、小規模事業者は大切な存在で、まちづくりの重要なパートナーである。来年度の税制大綱が与党によって示され、地元根ざした中小企業等をしっかりと支援することが求められるところ。本市は条例制定にむけて始動したとのこと。進捗状況と策定後の具体的な施策のイメージについて伺うとともに、経済活動と切り離すことのできない環境・温暖化防止にむけた具体策を伺う。

答 これから策定する条例は、行政や中小・小規模企業者等の責務や役割を定め、市民生活を向上させることを目的としています。そのため、それぞれが地域振興を担う役割を自覚するとともに、条例で規定する責務や役割等を各自が認識し、条例の制定後にどのように条例を活かすのかを共有することが重要であると考えています。今後、施策の検討や事業者へ



問 児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。

問 児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。

答 児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。



近隣市町も利用できる児玉児童センター

問 児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。

答 児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。

問 児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。

答 児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。児童センターは、日曜日を除いた平日と土曜日に開始しています。

令和元年第4回定例会 提出議案とその結果(つづき)

(賛成:○ 反対:× 棄権:棄 欠席:欠)

議案番号	件名	議席番号	議決結果																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
第89号議案	新市建設計画の変更について ・法律の改正により、新市建設計画に基づく合併特例債を起債することができる期間が10年間延長されたことに伴い、計画期間を延長するもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第90号議案	本庄地域定住自立圏の形成に関する協定の変更について ・本庄市及び美里町の間に締結している当該協定の一部を変更するもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第91号議案	本庄地域定住自立圏の形成に関する協定の変更について ・本庄市及び神川町の間に締結している当該協定の一部を変更するもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第92号議案	本庄地域定住自立圏の形成に関する協定の変更について ・本庄市及び上里町の間に締結している当該協定の一部を変更するもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第93号議案	本庄市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、高橋公男氏を本庄市教育委員会委員に任命するため、議会の同意を求めるもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第94号議案	専決処分承認を求めることについて ・台風19号の被害に早急に対処すべきことから、令和元年度本庄市一般会計補正予算(第4号)を専決処分したため、その承認を求めるもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第95号議案	令和元年度本庄市一般会計補正予算(第5号) [P2掲載]	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第96号議案	令和元年度本庄市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) ・平成30年度の保険給付費等普通交付金の実績確定による返還金など、歳入歳出それぞれ3246万2000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ80億7595万円とするもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第97号議案	令和元年度本庄市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) ・経営戦略策定業務委託などの債務負担行為を追加するもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第98号議案	令和元年度本庄市介護保険特別会計補正予算(第3号) ・居宅介護サービス給付事業などが、支給実績により負担金に不足が見込まれるため増額するなど、歳入歳出それぞれ1億5754万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ60億2664万7000円とするもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第99号議案	令和元年度本庄市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) ・住民情報帳作成業務委託の債務負担行為を設定するもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第100号議案	令和元年度本庄市水道事業会計補正予算(第2号) ・浄水場運転監視等業務委託などの債務負担行為を追加するもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第101号議案	令和元年度本庄市下水道事業会計補正予算(第3号) ・経営戦略策定業務委託などの債務負担行為を追加するもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第102号追加議案	本庄市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 ・市議会の議員の期末手当について、一般職職員の勤勉手当と同様に年間0.05月分の引上げを行うための改正	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第103号追加議案	本庄市の市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例 ・市長、副市長及び教育長の期末手当について、一般職職員の勤勉手当と同様に年間0.05月分の引上げを行うための改正	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第104号追加議案	本庄市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ・人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告に準じ、一般職職員の給料、住居手当及び勤勉手当を改定するための改正	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第105号追加議案	令和元年度本庄市一般会計補正予算(第6号) [P2掲載]	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第106号追加議案	令和元年度本庄市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号) ・第104号追加議案により給付費を追加し、歳入歳出それぞれ10万6000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ1億9162万3000円とするもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第107号追加議案	令和元年度本庄市介護保険特別会計補正予算(第4号) ・第104号追加議案により給付費を追加し、歳入歳出それぞれ48万9000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ60億2713万6000円とするもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第108号追加議案	令和元年度本庄市水道事業会計補正予算(第3号) ・第104号追加議案による収益的支出の補正や、資金的支出の補正、議会の議決を経なければ流用することのできない経費の金額の補正等をするもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第109号追加議案	令和元年度本庄市下水道事業会計補正予算(第4号) ・第104号追加議案による収益的支出の補正や、収益的収入、資金的収入の補正、議会の議決を経なければ流用することのできない経費の金額の補正等をするもの	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議決第4号議案	重度心身障害者医療費支給事業補助金の対象者の拡大を求める意見書 [P11掲載]	議決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は可否同数の場合のみ採決に参加します。

本庄市総合振興計画の進捗状況について

自由民主党 本庄クラブ代表 広瀬 伸一

問 質問が多岐に亘るため「ごみ減量対策」について記載します。

ガーデンシュレッダー(枝葉粉砕機)活用によるごみ減量についてと題して、市民から素晴らしい提案が市長への手紙にありました。

本計画では家庭系ごみ、事業系ごみ共に減量の目標値が設定されています。ごみ減量対策として、「ガーデンシュレッダー購入費補助実施」について見解をお聞きます。

答 本市の市民一人1日は、最新のデータでは県内ワースト3位です。また、分別回収によるびん・缶等の資源ごみを除いた一人1日あたりの家庭系ごみ排出量は721gで、総合振興計画の目標年度である令和4年度の排出目標689gと比較して32g多い状況です。本市のごみ排出量が多いのは、自然環境豊かな県北地域の自治体のごみの

量が、概ね多くなっていることから、樹木の剪定や除草等が要因であると考えています。ガーデンシュレッダーは、剪定した枝葉などを細かく破砕しチップ化できる機械で、チップ化した枝葉は堆肥やウッドチップとして各家庭で再利用することができ、ごみとして排出されません。ガーデンシュレッダーの購入に際し補助金を交付することは、減量に有効な方法と考えられるため検討しているところです。

機械の耐久性、補助対象者や補助金額の適正な設定等の課題はありますが、既に補助金を導入している近隣自治体もあることから、補助金の申し込み状況やごみ減量化への効果、現状の課題等の調査を行った上で、実施する方向で検討していきます。



災害時の対応及びその前後の市内環境について

市議団大地代表 富田 雅寿

問 ①台風19号時、避難指示は、全市民に防災無線放送や防災メール送信等できちんと伝わったのでしょうか。②市職員は防災計画通りに活動できましたか。③今回は土日のため、各町会の路上のごみ収集所にごみは無かったですが、平日の午前中の場合、ごみが避難の妨げになると思いますが、対応策をお伺いします。④利根川が危険水位となりましたが、今後は大丈夫でしょうか。

答 防災情報の伝達です。が、防災行政無線のみならず、メール配信サービス、テレビ埼玉のデータ放送、電話自動応答サービスや、聴覚障害者へのファックス送信等様々な手段で発信等を行い、特に避難情報の発令では、早めの発令に努め、事前に自治会長、民生児童委員へ電話連絡する等の措置が非常に有効に機能したと感じています。災害対応については、未曾

有の経験であり、的確に対応できなかった面もあったと存じますが、刻々と変化する状況に、適切に取り組めたと感じています。一方、計画通りに進まないことを身をもって知ることができ、反省点を見直し今後活かしていきます。台風等荒天時のごみ収集については、市民の皆様やごみ収集委託業者の安全を確保できない場合には事前に周知を行い、収集を中止し、自宅でごみを保管していただくなどの対応を考えています。

利根川の越水・氾濫ですが、より身近な脅威として捉えなければならぬと感じており、市民の皆様にもそういった認識をしていただき、今後に備えていければと考えています。



児玉高校と児玉白楊高校の統廃合について

町田 美津子(無党派)

問 県教育委員会は飯能市と本庄市の高校統合案を同時に告知。その後、2市を区別する不公平な手法をとる。飯能市には、協議会設置依頼通知を送付し、協議会を設置し、新校ビジョン等の丁寧な合意を図る。本庄市には、協議会設置依頼通知を送付せず、協議会を設置せず、地元との一切の検討・協議を行わず、丁寧な合意を図らない。本庄市は協議会を設置しない県教委に同意をしたのか。

答 魅力ある県立高校づくり第1期実施方策は、各関係者等への説明会、県民コメントなどからのご意見を踏まえ、決定されたものと認識しています。また、協議会について、飯能市では、市から撤回要求書市議会からも撤回を求める決議書が出され、関係者への説明会を開くことができない状況にあり、協議会の開催に至ったと聞いています。一方で、



児玉町高柳地区におけるサイキット場の騒音問題について

本市及び教育委員会には協議会の設置の依頼通知は届いていませんが、児玉高校同窓会役員会を皮切りに各関係者に順次説明会が実施され、市としては県が一定の手順を踏んできたものと考えています。今後、新校開校に向けて、学科や規模などの教育の枠組み等について、地元や対象校の関係者、市職員などで構成される新校準備委員会等で協議される予定です。本市及び教育委員会としては、全面的に協力し、両校が地域で果たしてきた役割、長い歴史や伝統等も斟酌した上で、新校について検討していただけるよう引き続き要望していきます。

CSF(豚コレラ)について

山口 豊(自由民主党本庄クラブ)

問 平成30年、岐阜県豊里にCSFの発生が確認されました。本市でも、10月11日、30日にCSFの疑似患者が確認され、約1200頭の豚を殺処分する事態となっており、いまだ収束宣言が出されず拡大しております。原因の1つに、CSFに感染した野生のイノシシの関与が挙げられます。本市のCSFにかかわる対応についてお伺いします。

答 豚コレラは、特定家畜伝染病とされており、国、県、市、関係機関等の担う役割が明記され、連携して発生予防、蔓延防止に取り組むこととなっております。県の役割は、発生農場等での殺処分、埋却等の防疫措置において、主体として取り組むこと、市の役割は、その取り組みへの協力となっております。現在、豚コレラが発生した市内養豚農場での防疫措置は完了して

豚コレラは、特定家畜伝染病とされており、国、県、市、関係機関等の担う役割が明記され、連携して発生予防、蔓延防止に取り組むこととなっております。

います。また、死亡したイノシシを発見した際、腐敗が進んでいる場合や事故による死亡が明らかでない場合、谷底等回収ができない場所にある場合等を除き、県へ通報することとなっております。県は、死亡したイノシシについて、豚コレラの感染確認検査を実施することになっていきます。

本庄市の立地適正化計画について

巴 高志(市議団未来)

問 「災害に強いまちづくり」などの推進を定めた包括的マスタープランとして、立地適正化計画が平成30年3月に策定されました。そして、本年度の国交省調査では、全国でこの計画を策定した市町の9割強が居住誘導区域に災害危険領域を含んでいることがわかり、その見直しが迫られているようですが、本市としては、国の考え方を含めて今後の災害リスクに対する対策をお聞かせ下さい。

答 昨今、自然災害が頻発・激甚化しており、立地適正化計画についても居住誘導区域とハザードエリアの整合性の確保や防災対策との連携のあり方が問われています。想定外の災害がいつ起こるか分からない状況において、居住誘導区域における災害リスクへの対応・対策の考え方としては、これまでも進めてきた治水・土砂災害対策等の

本庄市の立地適正化計画



中心市街地整備の現状と今後の取り組みについて

林 富司（自由民主党）

問 宿場町として栄えた旧中山道は郊外への大型店進出により、今では衰退しております。

旧中山道を中心に、商店街の発展と振興に加えて、企業を育て地域を伸ばす方針を持つ本庄商工会議所と行政との強力な連携、旧中山道の電線類の地中化、旧中山道に散在する文化財の活用等の現状、最後に、旧富士機工跡地に開業した大型店の動向について、市長のお考えを伺います。

答 本庄駅北口周辺の古くからの商店街においては、商店の移転や撤退、空き店舗の増加が大きな課題となっております。これらの課題に対応するため、本庄商工会議所と連携し、街バルやほんじょうマルシェ、本庄まちゼミなど様々な取り組みを行っています。

旧中山道の電線類地中化ですが、現在本庄駅前通りから銀座通りまでの300メートル



旧中山道

の区間を先行して事業を進めています。また、インフラなどのあり方等に関する本庄駅北口周辺整備基本計画の策定を今年度と来年度の2カ年をかけて進めています。まちなか再生の実現に向けて、ソフト面、ハード面、双方運動しながら、古くからの文化財等の強みもしっかりと活かしつつ、多くの方々と一緒に知恵を出し合い進めることが大事だと考えています。大型店舗の動向ですが、今回まちなかに大型店舗が開店したことにより、新たな賑わいの拠点が生まれたことに期待しており、市と商工会議所がこれまで以上に連携を強め、大型店舗と既存の小規模店舗が共存し、地域の商業の活性化につながるような仕組みづくりに取り組んでいきます。

市内小学校体育館の利用について

門倉 道雄（市議団未来）

問 次年度、市民体育館は老朽度調査の結果を受け、4月から利用できなくなり、シルドームは7月から10月までの間の3か月、アリーナ床の張替え工事の予定で、次年度の市内体育施設の充足状況は大丈夫なのか。

また、その不足を補填する施設として、放課後の市立小学校体育館の割り振り状況と、卒業式後から入学式までの間、何故利用できないのか。又は利用は可能なか伺います。

答 市民体育館が廃止となる次年度の市内体育施設については、市民体育館の利用団体の一部がシルドームの予約に移行しており、現在の予約状況では、場所や曜日により、空いているスペースもあり、充足している状況です。しかし、シルドームの約3か月の床工事の際には、スポーツができるスペースが不足する可能性があるため、工事の日程等、詳細

が決まり次第、利用団体と調整していきます。放課後の小学校体育館の利用状況については、主に、スポーツ少年団やPTA、また様々なスポーツ競技での利用が見られ、次年度は、大規模な体育館については、稼働率が上昇しています。一方で、小規模な体育館については稼働率が低いため、新たな利用団体に勤めています。春休み期間については、卒業式や入学式の準備等でほとんどの小学校において利用されていませんでしたが、改めて、すべての小学校に、利用団体による原状復帰を条件に開放することについて確認し、利用が広がる対応をしていきたいと考えています。



【その他の質問】
・台風・洪水対策について

窓口業務の改善について

高橋 和美（市議団大地）

問 家族が死亡すると遺族は死亡届の他に国民健康保険資格喪失届、介護保険資格喪失届、固定資産名義変更届、後期高齢者医療費保険資格喪失届、上下水道に関する届出など様々な届出が必要であり、それぞれ窓口が分かれています。遺族が悲しみに暮れている時、複雑な手続きを1か所で申請して負担を軽減するために、「ご遺族手続き支援コーナー」が設置できないかお尋ねします。

答 市役所では、お亡くなりになられた方の生前の状況にもよりますが、概ね9課での手続きが必要となり、それぞれの手続きを行う担当部署、連絡先、必要な書類等についてご案内しています。窓口では、ご遺族の方からご事情等を丁寧にお伺いしながら、日々お亡くなりになられた方に関する手続きに必要となる証明書の発行や相談を受けており、不安や疑問

の把握をしています。花火大会の開催は何よりも市民、企業、団体等の皆様の機運の醸成が肝要と考えていますが、市としては、商工会議所の意向確認も含め、市制施行15周年記念事業としての開催に向けて検討を始めています。



松阪市の状況

が少しでも解消できるような対応を心がけています。議員ご提案の「ご遺族手続き支援コーナー」の設置につきましては、高齢者の単身世帯が増え、周囲に相談できる方が少なくなってきたという現状から、その必要性は認識しています。設置する場合には、人員の確保や配置、関係部署との調整や連携、申請手続きの簡略化、コーナーの設置場所及び受付システムの構築など、多くの課題があります。今後、先進市の事例等の調査を行うとともに関係各課との検討を進め、どんな手法が本市でのご遺族に寄り添ったご案内につながるのか具体的に研究していきます。

【その他の質問】
・市役所会議室の有効活用について

小・中学生のSNSの使用について

穂田平一郎（市議団未来）

問 近年、ネット犯罪が毎日のように報道されています。ネット犯罪から子どもを守るため、家庭と学校との理解の上での使用がされるべきと考えます。保護者はスマートフォンや携帯を安直に子どもに与えているように感じます。危機管理が軽視されていないか。SNSの使用について、教育委員会として、PTA・学校・自治会等、地域への働きかけを強化すべきと考えるが対応を伺う。

答 学校におけるインターネットやスマートフォンに関する指導については、小中学校の道徳や学級活動の授業の中で、情報モラルについての指導を行っています。また、保護者が集まる機会を捉え、「スマートフォン」の危険性、「家庭での話し合いの重要性」等について、学校から保護者への啓発も行っていきます。学校現場や教育委員会が考えるインターネッ

トやスマートフォンの利用制限への取り組みの方向性については、スマートフォンの所持自体を推奨するものでも、否定するものでもなく、保護者には、子どもにスマートフォンを持たせるかどうかの判断、その管理についての責任があることを様々な機会を捉え、伝えていきたいと考えています。教育委員会といたしましては、様々な機会を捉え、スマートフォン等の危険性など保護者に対する啓発を進め、保護者や地域の大人が、子どものインターネット利用を見守り、指導していただけるような啓発にも引き続き取り組んでいきます。

【その他の質問】
・第二下野堂踏切について
・成年後見制度について



本庄市合併15周年記念事業として花火大会を実施すること

内田 英亮（市議団大地）

問 かつて毎年花火大会があり、市民の大きな楽しみの一つでした。しかし、花火大会は平成16年を最後に、合併10周年記念として平成27年に、これに先駆け平成26年にこだま青年会議所が主催した2度の実施です。花火大会を懐かしみ、また本庄で見たいという市民の思いは強く、多くの市民は花火大会を期待しています。合併15周年記念事業として花火大会を実施してはどうか伺います。

答 花火大会は、市民の皆様には人気のあるイベントであり、市外からの反響も大きく、多くの観光情報誌やメディアに取り上げられ、たくさんの方々を本市を訪れるきっかけになったと考えており、市の活性化や知名度アップと交流人口の増加につながる、非常に有効な手段と捉えています。

平成27年度の合併10周年記念花火大会以降も、市長へ



利根川土手で毎年あった、本庄花火大会

児童教育を中心とした、 教員と指導員の連携につ いて

矢野間 規（市議団未来）

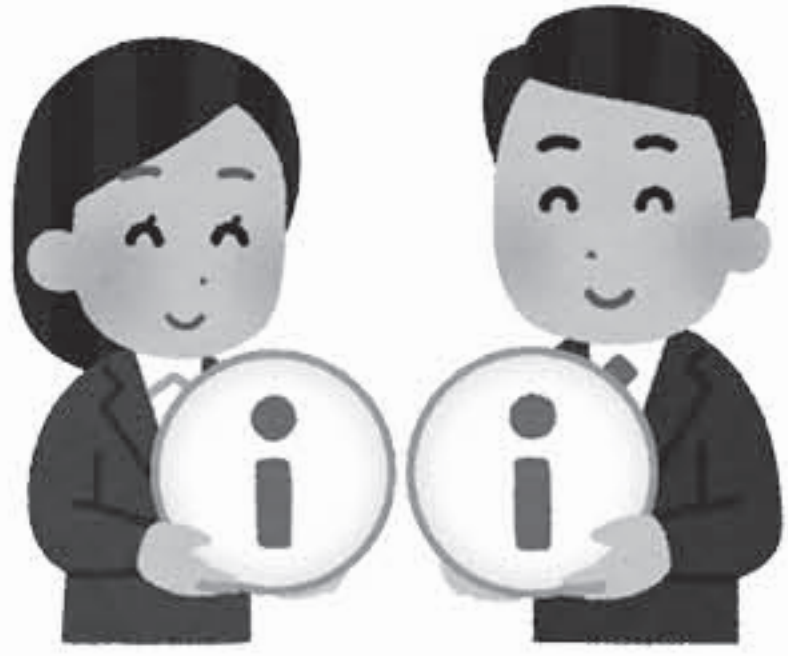
問 市内の小中学校に学
校運営協議会が設置さ
れ、地域と一体となり特色あ
る学校づくりが進められてい
ますが、それと同じくらい重
要なのが、保育所や幼稚園と
小学校、学童保育と小学校、
中学校と小学校、それぞれの
教員や指導員の連携です。子
ども達の教育環境をより良く
するために教員と指導者の
連携（情報交換）を行う機会
をもっと作るべきだと考える
が、市の見解を伺う。

答 保育所や幼稚園は、
子どもの育ちを支える
資料として「保育所児童保育
要録」や「幼稚園幼児指導要
録」を、認定こども園は、
「幼保連携型認定こども園園
児指導要録」を就学先の小学
校へ送付しています。加えて、
小学校の教師との意見交換、
保育参観、授業参観などを通
じて連携を図っています。
学童保育は、児童の下校時
刻や学校行事の小学校からの

情報提供や、下校時の児童の
体調等の学校教諭との情報共
有、授業参観などの行事への
参加等で連携を図っています。
小中学校間は、連携シート
を活用し、それぞれの教員に
よる連絡会、校内研修会や授
業研究会への参加、生徒指導
主任による学校訪問など、様
々な取り組みを行っています。
その中で、児童生徒の健康面
生活面、特別な配慮を要する
事項など、きめ細かい情報共
有に努めています。

今後児童生徒の健やかな
成長のため、家庭や地域とも
連携を図り、それぞれの連携
をより一層密にし、共有した
情報を適切に活用できるよう
引き続き指導していきます。

【その他の質問】
・教員の労働環境改善につ
いて



難聴者への対策について

柿沼 綾子（無党派）

問 加齢による難聴者の
補聴器購入に対する補
助は、ほとんどの人が補助の
対象とならない現実がある。
難聴によるコミュニケーション
能力の低下が、うつや認
知症などの原因になると言わ
れている。平均15万円はす
るといふ補聴器の購入補助を
実施してほしいが、いかがか
また、聞こえが悪い人に対
し、会議室や窓口、講演会な
どの会場で磁気ループ受信機
を貸し出すことについて伺う。

答 加齢性難聴者の補聴
器購入の助成制度につ
いては、国立研究開発法人日
本医療研究開発機構において
平成30年度から3カ年計画
で、補聴器を用いた聴覚障害
の補正による認知機能低下予
防効果を検証するための研究
を進めており、本市でも、こ
のような国等の研究や県、他
市町村の動向に注目しつつ、
調査研究を進めていきます。
また、聞こえが悪い人に向

けた磁気ループについては、
ヒアリングループとも呼ばれ、
設置型と携帯型があり、設置
型については、床などへの工
事が必要です。本市には、ヒ
アリングループをはにぼんぷ
ラザの建設時に多目的ホール
に整備してありますが、携帯
型については、現在所有して
おりません。
今後ますます高齢化が進む
中、高齢者の皆様が地域社会
との関わりを持ちつつご活躍
いただき、安心して暮らして
いただけるよう、公共施設等
の聞こえづらさへの対応につ
きましても、国、県、他市町
村の動向を注視し、調査研究
を進めていきます。

【その他の質問】
・非核平和都市宣言のまち本
庄から核兵器廃絶を広げて
いくために



難聴者用の磁気ループ受信機

渋沢栄一と本市の 関わり方について

山田 康博（市議団未来）

問 政府曰銀は2024
年上半期を目途に紙幣
を刷新し、新1万円札には深
谷市出身の渋沢栄一が採用に
なり、さらには2021年度
NHK大河ドラマの主人公に
抜擢されるなど近隣の市町村
としては喜ばしいニュースが
飛び込んで参りました。本市
も渋沢栄一翁ゆかりの土地と
して、お宝の発掘・観光連携
・ドラマロケ地誘致等この機
をチャンスと捉え、積極支援
すべきと考えるが見解を伺う。

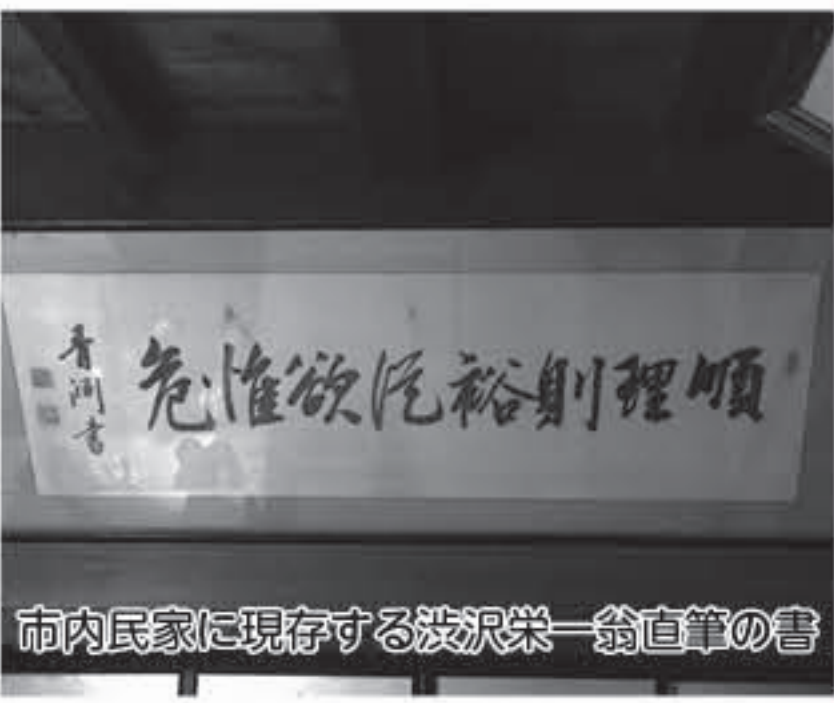
答 渋沢栄一にゆかりの
ある本市の人物には旧
本庄郵便局を建築した諸井恒
平や、塙保己一が挙げられ、
温故学会の設立にあたっては、
塙保己一を尊敬する渋沢栄一
本人が深く関わっていたよう
です。また、中山道沿いには
渋沢栄一から贈られた書を所
有する旧家もあります。
渋沢栄一に関係する人物や
場所等を観光資源として情報
発信することが、本市に来訪

するきっかけとして期待され
るので、今後情報の集積や発
信方法を検討していきたいと
考えています。

また、市としては新幹線
利用した観光客向けに渋沢栄
一ゆかりの地を含む絹遺産を
巡る周遊コースの新設を検討
しているところです。

NHK大河ドラマのロケ地
誘致には、本市において映像
制作支援を行う彩の国本庄拠
点フィルムコミッションの協
力が不可欠であり、今後協議
検討していきたいと考えてい
ます。これを好機と捉え、本
市と渋沢栄一との関係性につ
いてさらなる調査研究を行い
本市への観光誘導を推進して
いきたいと考えています。

【その他の質問】
・本市における計画的かつ柔
軟な除草作業について



市内民家に現存する渋沢栄一翁直筆の書

有害鳥獣から 農業を守る対策について

早野 清（自由民主党本庄クラブ）

問 手塩にかけて育てよ
うやく収穫時期を迎え
た農作物が、食い荒らされ壊
滅状態になり、収入源を失う
ことが、市内でも起きていま
す。有害鳥獣は、わがまちの
農業の存続を脅かすほどの存
在であり、農作物などに多大
な被害を加えています。「農
業を守る」との使命感のもと、
有害鳥獣の駆除に向き合う猟
友会員の高齢化等問題があり
ますが、市としての対策につ
いてお伺いします。

本市では、有害鳥獣
による農作物被害に対
応するため、埼玉県や地元猟
友会、被害の防止を目的とし
て設置された本庄市鳥獣被害
防止対策協議会と連携し、有
害鳥獣の駆除や研修会の開催
被害防除の周知などの対策を
行っています。
有害鳥獣に係る担い手の人
材育成について、県では狩猟
者の減少防止や新規狩猟者の
確保のため、狩猟免許試験事

議員提出議案 ◇重度心身障害者医療費 支給事業補助金の対象 者の拡大を求める意見 書

現在、本市が実施する重度
心身障害者医療費支給事業の
支給対象となっている精神障
害者は、精神障害者保健福祉
手帳1級の所持者のみであり、
2級の手帳所持者は医療費の
助成を受けることができません。
また、埼玉県が実施する
重度心身障害者医療費支給事
業補助金も、2級の手帳所持
者に対する医療費助成金を補
助金の交付の対象としていま
せん。

しかしながら、2級の手帳
所持者の多くは、生活できる
収入が得られる仕事に就くこ
とが難しく、本人の障害年金
や親の老齢年金で生計を立て
るなど、経済的に苦しい世帯
が多いのが実情です。そのた
め、医療機関での受診を控え
障害の状態が悪化してしまう
ことが懸念されています。精
神障害者の医療費負担の軽減
は、地域において自立した生
活を営むための有効な方策の
一つであることから、2級の

手帳所持者に対しても医療費
の助成を行うことは急務とな
っています。また、現在、補
助金の交付の対象から除かれ
ている精神病床への入院費用
についても、併せて助成を行
うことが必要です。
本市が支給した医療費助
成金の5割に相当する額が、
埼玉県から補助金として交付
されており、本市がこの支給
対象者の拡大を行うには、埼
玉県が補助金の交付の対象を
拡大することが必要不可欠で
す。

よって、精神障害者とその
家族が安心して暮らすことが
できるよう、県において、次
の措置を講ずるよう強く求め
ます。
1 精神障害者保健福祉手帳
2級所持者を重度心身障
害者医療費支給事業補助
金の対象にすること。
2 精神病床への入院費用に
ついても重度心身障害者
医療費支給事業補助金の
対象にすること。
以上、地方自治法第99条の
規定により意見書を提出しま
す。
令和元年12月25日
本庄市議会

令和元年12月定例会における各委員会の審査内容について主なものを紹介します。

◆総務常任委員会

○第82号議案

本庄市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

休暇の管理を年度単位に見直す流れになった理由などについて質疑しました。

付託議案8件について、すべて可決すべきものと決しました。



◆建設産業常任委員会

○第88号議案

指定管理者の指定について審査の配点における基準の設定などについて質疑しました。付託議案8件について、すべて可決すべきものと決しました。

◆厚生文教常任委員会

○第79号議案

本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例

ミュージアムの利用時間の設定理由などについて質疑しました。

付託議案10件について、すべて可決すべきものと決しました。また、付託請願1件について、採択すべきものと決しました。

◆17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会

国道17号バイパス本庄道路の早期整備を図るため、自民党本部にて二階俊博幹事長に面会し、要望活動を行いました。

◆◆インフォメーション◆◆

会議録を一般公開しています

○議案の審議等について、詳しくお知りになりたい方は、会議録が閲覧できますのでご覧ください。議会事務局、児玉総合支所、はにぼんプラザ、図書館、公民館、市議会ホームページにてご覧いただけます。

★会議録閲覧・検索のアドレス

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/honjo/pg/index.html>

※スマートフォンでもご覧いただけます。



一般質問の録画配信を行っています

○市議会定例会の一般質問の録画配信をインターネットで行っています。過去5年間分についてご視聴いただけます。会議名、議員名からの絞り込み、条件検索により必要な配信をご覧いただくことが可能です。

★本庄市議会 一般質問の録画配信のアドレス

<https://smart.discussvision.net/smart/tenant/honjo/WebView/>

※スマートフォンでもご覧いただけます。



傍聴のお知らせ

【本会議を傍聴される方】

本会議は、右記のとおり一般質問の日は午前9時30分に、それ以外の日は午前10時に開会予定です。傍聴を希望される方は、議会事務局で傍聴の手続きを行っていただき傍聴席にご入場ください。

【委員会を傍聴される方】

委員会は、通常、午前9時30分に開会します。当日の委員会開会5分前までに議会事務局で傍聴の手続きを行ってください。各委員会の定員は3名で、定員を超えた場合は抽選により決定いたします。

3月定例会の予定

- 2月25日(火) 10:00～ 本会議 (議案説明)
- 2月27日(木) 10:00～ 本会議 (議案質疑)
- 3月2日(月) 9:30～ 総務常任委員会・厚生文教常任委員会
- 3月3日(火) 9:30～ 総務常任委員会・厚生文教常任委員会
- 3月4日(水) 9:30～ 建設産業常任委員会
- 3月5日(木) 9:30～ 建設産業常任委員会
- 3月6日(金) 9:30～ 17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会
- 3月16日(月) 9:30～ 本会議 (一般質問)
- 3月17日(火) 9:30～ 本会議 (一般質問)
- 3月18日(水) 9:30～ 本会議 (一般質問)
- 3月23日(月) 10:00～ 本会議 (議案採決)

※会議の日程は、議事の都合により変更になることがあります。

編集

後記

令和に元号が変わり、市民の皆様におかれましては、初めての新春をご健勝にてお迎えのこと心からお慶び申し上げます。昨年のお台風は、本市をはじめ多くの地域に甚大な被害をもたらしました。被災された市民の皆様には、心からお見舞い申し上げ、市議会としても、より一層の防災・減災を推進して参ります。

また、本年は2020東京オリンピック聖火リレーの通過や合併15周年など本市としても、記憶に残る年でもございます。本市の発展のため引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

広報広聴委員会

- 部長 堀口伊代子
- 副部長 富田雅寿
- 部長 内田英亮
- 部長 山田規
- 部長 山田豊
- 部長 山口康博
- 部長 山田道雄
- 部長 小門暮ち子